



もいわ南麓

令和8年度 全国学力・学習状況調査の結果について

本校では全国学力・学習状況調査を令和8年4月21日(火)に英語(話すこと以外)に関して、4月23日(木)に国語、数学に関して、5月18日(月)に英語(話すこと)に関して実施しました。すでに全国や各教育委員会でのまとめが公表されておりますが、このほど本校においても教科に関する調査(国語、数学、英語)の結果分析と改善の方向のまとめができましたので御報告いたします。この報告様式につきましては、札幌市教育委員会の指導のもとに作成しており、具体的な数値での公表ではなく以下の表現であることをお知らせいたします。



全国平均と比べ

「+3.1ポイント以上」	⇒ ◎上回っている
「全国平均～+3.0ポイント」	⇒ ○ほぼ同程度であるが、やや上回る
「全国平均(－0.1～+0.1)」	⇒ ・ほぼ同程度
「－3.0ポイント～全国平均」	⇒ ◎ほぼ同程度であるが、やや下回る
「－3.1ポイント以下」	⇒ ●下回っている

例) 【正答の割合(%)】

*全国平均 72% ・本校 76%
+4ポイント⇒ 上回っている
*全国平均 54% ・本校 52%
－2ポイント⇒ ほぼ同程度であるがやや下回る

■【国語】におけるおおまかな概要 ■

分 類		区分	調査結果の概要
学習指導要領 の内容	知識 及び 技能	(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項	●下回っている
		(2) 情報の扱い方に関する事項	◎ほぼ同程度であるが、やや下回る
		(3) 我が国の言語文化に関する事項	対象となる問題の出題なし
	思考力、 判断力、 表現力等	A 話すこと・聞くこと	◎ほぼ同程度であるが、やや下回る
		B 書くこと	◎ほぼ同程度であるが、やや下回る
		C 読むこと	○ほぼ同程度であるが、やや上回る
評価の観点	知識・技能	◎ほぼ同程度であるが、やや下回る	
	思考・判断・表現	◎ほぼ同程度であるが、やや下回る	
問題形式	選択式	◎ほぼ同程度であるが、やや下回る	
	短答式	●下回っている	
	記述式	○ほぼ同程度であるが、やや上回る	

- 本校の傾向**
- ・学習指導要領の内容では、「知識及び技能」は全国平均を下回る区分があり、「思考力、判断力、表現力等」は、一部で全国平均をやや上回るものの、それ以外は全国平均をやや下回りました。
 - ・評価の観点では、「知識・技能」と「思考・判断・表現」の両方で全国平均をやや下回りました。
 - ・問題形式別に見ると、記述式が全国平均をやや上回るものの、選択式は全国平均をやや下回り、短答式では全国平均を下回りました。

▼今回の調査における課題と改善の方向性▼

生徒質問紙調査の中で、**国語の学習に関する質問に対して、全国平均より肯定的な回答の割合が高かったのは半数程度でした。国語の学習が好きで意欲的に取り組んでいる姿が伺えますが、「国語の勉強は得意ですか」という質問事項に対しては全国平均よりも肯定的な回答の割合が低い結果になりました。**

今年度の国語の結果については「言葉の特徴や使い方に関する事項」に関する問題に課題がありました。「文脈に即して正しく漢字を書き、語句を文章の中で使うことができること」や「語句の辞書的な意味を踏まえ、文脈上の意味を捉えることができること」に関して丁寧に取り組んでいく必要があると考えています。



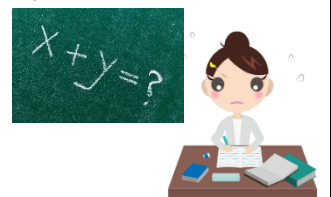
■【数学】におけるおおまかな概要 ■

分類	区分	調査結果の概要
学習指導要領の領域	A 数と式	●下回っている
	B 図形	●下回っている
	C 関数	●下回っている
	D データの活用	○ほぼ同程度であるが、やや下回る
評価の観点	知識・技能	○ほぼ同程度であるが、やや下回る
	思考・判断・表現	●下回っている
問題形式	選択式	●下回っている
	短答式	○ほぼ同程度であるが、やや下回る
	記述式	●下回っている
本校の傾向	・学習指導要領の領域別に見ると、「数と式」と「図形」、「関数」で全国平均を下回り、「データの活用」は全国平均をやや下回りました。 ・評価の観点別に見ると、「知識・技能」は全国平均をやや下回り、「思考・判断・表現」は全国平均を下回りました。 ・問題形式別に見ると、「短答式」の問題は全国平均をやや下回り、「選択式」及び「記述式」の問題は全国平均を下回りました。	

▼今回の調査における課題と改善の方向▼

生徒質問紙調査の中で、**数学の学習に関する質問に対して、肯定的な回答の割合が全国平均より高かったのは半数程度でした。**「**数学の勉強は好きですか**」「**数学の勉強は得意ですか**」「**数学の授業の内容はよくわかりますか**」という3つの項目に関して、肯定的な回答の割合が全国平均よりやや高い結果が出ている一方で、「**数学で学習したことは将来社会に出たときに役に立つと思いますか**」という質問事項に対しては全国平均よりも肯定的な回答の割合が低い結果になりました。

今年度の数学の結果については「数と式」と「図形」、「関数」に関する問題に課題がありました。「**総合的・発展的に考え、事柄の特徴を数学的な表現を用いて説明すること**ができること」や「**数学的に表現したことを事象に即して解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができること**」、「**統計表現の対応について理解していること**」に関して、丁寧に取り組んでいく必要があると考えています。



■【英語 4 技能】※国語・数学と実施形式が違うので本校の傾向と課題改善の方向性を表記します■

本校の傾向	・I R Tバンド(項目反応理論)の集計値は、全国平均と比較して、5段階で2や3の割合が高い結果が出ています。 ・評価の観点では、「知識・技能」については出題されたすべての問題で全国平均をやや上回る以上の結果になった一方で、「思考・判断・表現」については複数の問題で全国平均を下回りました。 ・問題形式別に見ると、選択式は全国平均をやや上回るものの、短答式と記述式は全国平均を下回る問題が多くありました。
-------	--

▼今回の調査における課題と改善の方向性▼

生徒質問紙調査の中で、**英語の学習に関する質問に対して、肯定的な回答の割合が全国平均より高かったのは1つだけでした。**「**将来、積極的に英語を使うような生活をしたり職業に就いたりしたいか**」という質問事項は、全国平均よりも肯定的な回答の割合が高い結果になりグローバルな意識をもっている姿が伺えますが、**それ以外の質問事項は全国平均よりも肯定的な回答の割合が低い結果になりました。**

今年度の英語の結果については、「読むこと」や「書くこと」、「話すこと」について課題がありました。「**社会的な話題について、短い文章を読み、要点を捉え、考えとその理由を書くことができること**」や「**日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある文章を書くことができること**」、「**日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある内容を話すことができること**」に関して丁寧に取り組んでいく必要があると考えています。



また、どの教科におきましても、難易度の高い問題になると無回答率が全国平均に比べ高く、わからないと諦めてしまう傾向がやや見受けられます。**既存の知識を組み合わせ、未知の問題に応用する姿勢を養っていく必要があると考えております。**

IRTとは何か

IRTとは

IRTとは、国際的な学力調査（PISA、TIMSSなど）や英語資格・検定試験（TOEIC・TOEFLなど）で採用されているテスト理論です。

この理論を使うと、異なる問題から構成される試験・調査の結果を、同じものさし（尺度）で比較できます。

IRT(Item Response Theory : 項目反応理論)

児童生徒の正答・誤答が、問題の特性（難易度、測定精度）によるのか、児童生徒の学力によるのかを区別して分析し、児童生徒の学力スコアを推定する統計理論。



全国学力・学習状況調査にIRTを導入するメリット



- ① **調査日の複数設定**が可能になる。各児童生徒が**異なる問題を解く**設計にできる。
- ② 今まで以上に多くの問題を使用し、**幅広い領域・内容等での調査**が可能になる。
- ③ **学力の経年変化**を各教育委員会・学校でも把握できる。

IRTに基づく調査のイメージ

視力検査を例としたイメージ

※イメージを表すことを目的として作成したため、示された7つのランドルト環の大きさ（難しさ）がAさんとBさんと異なっている。

	素点方式（正答数・正答率）	IRT方式																																																																																
得点(スコア)の表現方法	何個のランドルト環（C） を見ることができたか	どの大きさのランドルト環（C） を安定的に見ることができたか																																																																																
得点(スコア)の例	<table><tr><td>0.1</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>0.2</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>0.3</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>0.4</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 5問/7問 (正答率71%) Aさん > <table><tr><td>0.1</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>0.2</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>0.3</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>0.4</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 4問/7問 (正答率57%) Bさん	0.1					0.2					0.3					0.4					0.1					0.2					0.3					0.4					<table><tr><td>0.1</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>0.2</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>0.3</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>0.4</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 0.2 Aさん < <table><tr><td>0.1</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>0.2</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>0.3</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>0.4</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 0.3 Bさん	0.1					0.2					0.3					0.4					0.1					0.2					0.3					0.4				
0.1																																																																																		
0.2																																																																																		
0.3																																																																																		
0.4																																																																																		
0.1																																																																																		
0.2																																																																																		
0.3																																																																																		
0.4																																																																																		
0.1																																																																																		
0.2																																																																																		
0.3																																																																																		
0.4																																																																																		
0.1																																																																																		
0.2																																																																																		
0.3																																																																																		
0.4																																																																																		

素点方式の場合は、Aさんの方が正答数（見ることができたランドルト環の数）・正答率が高くなります。

IRT方式の場合は、Bさんの方がスコア（視力）が高くなります。

■【生徒質問紙】におけるおおまかな概要 ■

◇「生徒質問紙」では、日常生活の全般的な事柄を聞いております。の選択肢は以下の通りです。

「1. 当てはまる」「2. どちらかといえば当てはまる」「3. あまり当てはまらない」「4. 当てはまらない」

質問項目	肯定的回答(1+2) R7全国平均比	肯定的回答(1+2) R8全国平均比	「1.あてはまる」 R8全国平均比
1. 朝食を毎日食べていますか	約+3.0%	約-5.8%	約-2.5%
2. 毎日、同じくらいの時間に寝ていますか	約+7.0%	約-7.4%	約-5.1%
3. 自分には、良いところがあると思いますか	約+1.1%	約-0.4%	約+0.8%
4. 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	約±0%	約-1.6%	約-5.6%
5. 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか	約+4.4%	約-3.1%	約-4.3%
6. 学校に行くのは楽しいと思いますか	約+0.3%	約-8.8%	約-16.8%
7. 友達関係に満足していますか	約-0.1%	約+0.3%	約-0.5%
8. 普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか	約-1.3%	約+1.9%	約-6.4%
9. 自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	約-2.5%	約-4.9%	約-5.8%
10. 分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか	約-2.8%	約-5.2%	約-9.0%
11. 1.2年生の時に受けた授業で、P C・タブレットなどのI C T機器をどの程度使用しましたか(週1回以上)	約+2.2% (週1回以上)	約+2.1% (週1回以上)	約-24.7% (ほぼ毎日)
12. 1.2年生の時に受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していましたか	約-1.9%	約-4.5%	約-9.1%
13. 1.2年生の時に受けた授業では、各教科で学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか	約+4.2%	約-11.2%	約-7.8%
14. 1.2年生の時に受けた授業は、自分にあった考え方、教材、学習時間などになっていましたか	約+1.3%	約-3.7%	約-12.5%
15. 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか	約-2.5%	約-7.4%	約-12.3%
16. 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか	約-2.2%	約-7.2%	約-4.1%
17. 授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか	約+1.3%	約-3.8%	約-7.2%
18. あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか	約+6.0%	約-10.0%	約-3.0%
19. 道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか	約+0.8%	約+1.6%	約-4.6%

質問項目	肯定的回答(1+2) R7全国平均比	肯定的回答(1+2) R8全国平均比	「1.あてはまる」 R8全国平均比
20. 学校の授業時間以外に、普段(平日)1日当たりどれくらいの時間、勉強しますか(塾等も含む)	約-5.3% (1時間以上)	約-17.6% (1時間以上)	約-3.9% (3時間以上)
21. 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)	約-5.1% (1時間以上)	約-6.4% (1時間以上)	約-3.0% (4時間以上)
22. 学校の授業時間以外に、普段(平日)1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか	約-2.1% (1時間以上)	約-6.4% (1時間以上)	約-0.3% (3時間以上)
23. 新聞をどれくらい読んでいますか	約+1.5% (月1回以上)	約-7.3% (月1回以上)	約-1.1% (ほぼ毎日)
24. あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って学校での活動でプレゼンテーション(発表のスライド)を作成することができると思いますか	約+6.4%	約-3.4%	約-1.7%
25. 1、2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	約+9.3%	約-8.5%	約-9.3%
26. 授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると思いますか	約+8.2%	約-9.9%	約-12.0%
27. 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	約+5.5%	約-3.5%	約-9.7%
28. 学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか	約+10.7%	約-9.0%	約-6.7%

【生徒質問紙の結果から】

今年度の調査結果で肯定的回答が全国平均に比べ±5%以上の結果となったのは、15項目ありました。今回の調査で全国平均よりも下回っている事柄についての改善のために、今後の生活の中で様々な意識改革と行動改革をしていき、今以上に興味をもとうとしたり、勉強に取り組もうとしたりする必要があると考えます。

■【今後に向けて】…学校生活・学力向上への取組…■

◇学ぶ力の育成に関しては『自らの学習を調整しながら計画的に取り組み、自分の意見を進んで発表できる生徒』を目指す生徒像として、以下のような項目を重点的に取り組んでおります。

- ①課題探究的な学習を取り入れた授業の工夫改善を図り、主体的に学習に取り組む姿勢の向上を目指す。
- ②GIGAスクールによるICT機器(クロームブック・実物投影機等)の積極的活用を推進する。
- ③言語活動を充実させ、論理的思考力の向上を目指す。
- ④スモールステップによる課題の提示と評価による、きめ細やかな指導を充実させ基礎・基本の定着を図る。
- ⑤「さっぽろっ子『学び』のススメ」を活用し、より良い学習習慣・生活習慣への情報発信を充実させる。

◇上記のような取組で「分かる、できる、楽しい授業」を目指し、生徒とのコミュニケーションを深めながら学習意欲の向上を図り、より一層生徒に寄り添った形の学習活動を展開することにより、学力の向上に努めていきたいと思っております。今回の調査結果を今後の学習指導や進路指導など、各学年の特質に合った指導に生かしていきたいと考えております。

◇学校では、今後も機会あるごとに保護者の皆様を取組の趣旨を説明し、理解を深めていただけるように努めてまいりたいと思っております。御家庭におかれましても御協力をよろしくお願いいたします。



また、今回の学校だよりに関するお問い合わせは、教頭：伊藤 又は 担当：田牧 までお願いいたします。(学校 Tel 011-571-6039)



「文化祭」に関するお知らせ

10月2日(金)に予定されている「文化祭」の活動が9月16日(水)から本格化しました。文化祭当日は給食がなく、バザーも実施していないため、**お弁当の持参**となります。また、学級数が増えた関係で保護者席数の確保が難しくなっております。保護者の観覧はできますが、**ステージ発表と合唱の観覧は体育館の観覧席に限りがあるため、お子様の学年のみの観覧**となりますので入れ替わりにご協力ください。また、大変な混雑が予想されますので、**展示装飾の観覧は、生徒が観覧する時間以外に観覧**するようお願いいたします。**お子様の御兄弟姉妹のみの来校は御遠慮いただき、必ず保護者様と一緒に行動する**ようお願いいたします。また、PTAカフェの運営を行います。お時間がある方はぜひお立ち寄りください。様々なお願いをしておりますが、御協力をお願いいたします。

学校連絡アプリ「すぐる」に関するお知らせ

「すぐる」での連絡は、基本的に**朝の連絡は8時15分まで**をお願いいたします。また、諸事情によりお子様の登校が8時半ギリギリや少し過ぎそうな場合も連絡をいただけると、行き違いで欠席確認の御電話をさし上げてしまうことが減るので助かります。アプリでの入力はいつでも可能です。早めの連絡をお願いいたします。

学校公開日の参観、ありがとうございました

8月25日(火)に実施された学校公開日での御参観、ありがとうございました。今年度もアンケートによる御意見を頂戴しておりますので一部を御紹介いたします。なお、日程や回数に関しては「妥当」とされる御意見が多数でした。

- ▶ 楽しそうに授業を受けている様子を見られて安心しました。
- ▶ スポーツ大会で、保護者による撮影はOKだったのだろうか。
 - 保護者による撮影はOKですが、SNS等にアップすることは御遠慮いただいております。
- ▶ 何の授業をやるかはわかったものの、どこの教室でやるかがわからなかった。子どもの学級の教室に行ってもいかなかった。
 - 2回目以降の案内で改善させていただきました。直前で変わってしまった場合は申し訳ありません。